

広報

# さかい



## CONTENTS

地域の底力  
被災者支援の達人に聞く ..... 2  
地域の絆の大切さ



▲崩れ落ちた丸岡城天守閣(写真『重要文化財丸岡城天守修理工事報告書』より)



▲丸岡町石城戸通り。荒町方面から南をのぞむ(写真提供 岡崎重男さん)



▲倒壊した長畝小学校の校舎(写真提供 福井地方気象台)



▲東十郷村御油田西側道路の激しい地割れ(写真提供 福井地方気象台)

"その時"を生きるために

"今"からできることを考える

福井地震から  
今年で60年

# 地域の底力

被災者支援の達人に聞く  
地域の絆の大切さ



▲丸岡町下谷周辺。建物のほとんどは1階部分が押しつぶされている。写真左手に消防ポンプが見えるが、細い道路ががれきりでふさがれ、用をなさなかった(写真提供 岡崎 重男(おかざき しげお)さん)

## 【福井地震DATA】

1948年6月28日 マグニチュード7.1  
死者3769、倒壊家屋3万6184、半壊1万1816、焼失3851  
震央地については、丸岡町末政辺り、丸岡町小黒辺り、春江町定重辺り、坂井町福島辺りなど複数の説がある

しかし、過ぎ行く時とともに、当時の苦  
労も恐怖も悲しみも、次第に薄れていきま  
す。日々の暮らしの安らぎの中で、震央で  
あるこのまちでさえ、危機感がなくなりつ  
つあるのです。

もし今、福井地震規模の地震が起きた  
ら——。60年を前に、あらためて防災に向  
けた「地域の底力」を考えます。

※当時はサマータイムを導入。現在の午後4時13分。

3769人。それ以上の死者を出したと  
もいわれる悲劇が、突然このまちを襲いま  
した。  
昭和23年6月28日、午後5時13分(※)  
に発生した都市直下型「福井地震」がそう  
です。  
地震の規模を現すマグニチュードは7.1。  
建物が倒れ、大地が割れる。水田は波打ち  
人々の絶叫がこだまする——。戦後の混乱  
の中での惨事は、このまちに未曾有の被害  
をもたらしました。

あれから60年。このまちは、先人たちの  
不断の努力と郷土愛で、目を見張る速さで  
復興を遂げました。

## 傷跡

忘れゆく恐怖

# 空白の時間を生きる

山古志村と北淡町に見る  
コミュニティの威力

平成16年に起きた新潟県中越地震では、小千谷市、十日町市など広範囲が被災しました。避難した住民は10万人を超えたといわれていますが、中でも、強制退去命令で全村民がヘリコプターなどで避難した山古志村のことは、皆さんも記憶にあるのではないのでしょうか。

避難所では通常、生活や心をサポートするボランティアが関わることになります。ところが、山古志村の人たちには全く必要ありませんでした。避難所に入ったその日のうちに、自然に「自治会」ができたのです。長老が仕切って、若い人たちを中心に「お年寄りや子供のケアはどうする」「食事の世話はどうする」「掃除はどうする」「水当番はどうする」など役割分担がきちつ

と話し合われ、誰もが率先して行動しました。

山古志村は特段、防災に力を入れていたわけではありません。でも、自分たちで支え合って生きていくための仕組みが、地域の中で確立されていたのです。平成7年の阪神・淡路大震災でもそうでした。建物の8割が全半壊する被害の中で、震源付近の淡路島の北淡町（現・淡路市）豊島地区では、地震が起きたその日のうちに、住民の安否確認と救助ができたそうです。「あの家は一人暮らしだ」「あの家には出産直後の親子がいる」といった情報を地域で把握して、動ける人が即座に、がれきの中を確認して歩いたのです。

あれほどの被害状況の中では通常、情報が錯乱したり、われ先に助かろうと行動したりして、安



地域のつながりがあれば、災害にだけでなく、すべてに強いまちになります

NPO福井災害ボランティアネット  
まつもり かずと  
**松森 和人**さん

▲福井地震での火災を免れたタブノキ(丸岡町霞町1丁目)の前で

ら危険を回避するのが、防災の基本。家の耐震補強をする、家具を固定するなど、未然の対策で被害を小さくすることができるといわれています。

(自助)

でも、もし家が倒れたら、倒壊家屋やがれきの下で生き埋めになった人の生存率は、発生後72時間で大きく分かれるといわれています。阪神・淡路大震災では、発生から24時間以内の生存率は70%を超えましたが、48時間では30%以下、72時間後には15%まで落ち込みました。神戸市内では救出された生存者のうち96%が

72時間以内です。

災害時には、行政は物資配給や救護などに全力で対応することになります。しかし、災害が大規模になればなるほど、行政機能もまひします。

この72時間は、生命を維持できる時間であると同時に、行政機能が復活できるまでに掛かる時間でもあるのです。

また、救出者別に見ると、阪神・淡路大震災のときは、生き埋めや閉じ込められた場合、自力で脱出した(35%)、家族に救出された(31%)など、自力や隣人の助け

で助かった人が、何と98%。救助隊に助けられたのは、わずか2%にも及びませんでした。

被災後、生命を維持するために一番重要な時間は、同時に「空白」の時間となってしまう可能性が少なくありません。自分自身はもちろん、家族、隣近所など地域の人同士で命を守り合わなければならないのです。

(共助)

平和な日常生活の断絶  
二次災害を防ぐために  
災害が起きると、電気、水道などのライフラインが

地震が起きたら、私たちの暮らしはどうなるでしょう。当時と、規模も震源も時刻も全く同じ状況で地震が発生したら、県全域では、家屋倒壊が約7万件、半壊が約13万件、死者は約500人、けが人は10万人を超える被害が出ると推測されます(※)。

同時に比べ、建物自体の強度が増していると考えられ、倒壊や死亡の割り合いが減っています。でも、自

絶たれます。これらにあまりにも依存している今、一番大きな痛手は、このライフラインの断絶ではないでしょうか。

福井地震規模の災害の場合、完全な復旧までに、電気は1週間、水道は1カ月、下水道は1〜3カ月を要するといわれています。避難生活が長期化すると、さまざまな問題(二次災害)が生じます。

慢性病の治療もその一つ。平成19年の能登半島地震では、病院の断水で人工透析ができなくなった人や、薬を持ち合わせていなくて困った人がいたそうです。

また、エコノミー症候群の危険性も出ます。屋外の仮設トイレを使うのがいやだと言つて水を飲まない人や、狭いところで動かない生活のため血栓ができた人もいたそうです。

助かった命を永らえるためにも、災害が起こる前から、自分や家族の身の回りの備え(自助)、そして地域の協力体制の確認(共助)をしておく必要があります。

※地震被害予測調査報告書9年3月

## 震災・インタビュー

生きているのは  
人の支えのおかげ  
石田みさのさん  
(丸岡町末政・96歳)



織機の音に混じって「ゴォ〜ッ」という変な音が聞こえたかと思ったら、動いている織機がフワッと浮きまわりましたが、隣家のの人に、割れた窓から引っ張り出してもらって助かりました。自宅は、ほどなく全壊しました。

今は目も衰えた上に、一人暮らし。あの地震以降も、水害などいろいろな災害を乗り越えてこられたのは、近所の人たちの支えがあったからこそと思っています。

## 震災・インタビュー

助けを請いながら  
何人も息絶えた  
松井 實さん  
(丸岡町末政・80歳)



畑仕事をしていたときに被災。家の下敷きになった人、地割れに挟まった人など、この地区でもお年寄りや子供など7人が亡くなりました。

丸岡の街の方にはいくつも火が上がっているのが見え、まさに地獄そのもの。今年のように避難所がなく、2年ほどはワラや板切れを集めただけの小屋で暮らしました。自分が生きるのが精一杯だった中で、自然と隣同士を案じ合うようになったのを覚えています。

## 丸岡中学校演劇部が出演「負けへんで」 まもなく公演

丸岡中学校、明道中学校、北陸高等学校の演劇部による公演。学級日誌をもとに、阪神・淡路大震災で同級生を失った小学生の心の軌跡を描いた、感動の物語です。

入場は無料。ぜひ、ご覧ください。  
とき 6月22日(日)13:30~  
ところ 福井市防災センター2F  
問「負けへんで」公演実行委員会  
村上 ☎090-3298-8038



▲練習に熱が入る丸中演劇部の生徒

## 木造住宅の耐震診断などを補助します

市では、国や県と連携し、木造住宅の耐震診断などを希望する人に、費用の一部を助成します。  
対象 昭和56年5月31日以前に市内で着工した  
在来工法または枠組壁工法による一戸建て木造住宅

締切 7月31日(木)  
詳細は、くらしのガイド(p19)をご覧ください。  
問 建築住宅課 ☎50-3052

## 激震の中で、あなたは…

何もできなかった	39.5%
布団をかぶった	28%
自分の身を守るのみ	20.5%
家族をかばった	16.5%
外に飛び出した	9.3%
火元の始末をした	8.5%
机の下に隠れたなど	5%

「阪神淡路大震災における消火活動の記録」より

# 地域の絆は命綱

思い込みが招く命の危険  
自主防災は意識作りから

「自分たちは大丈夫」。何の根拠もなく、そう過信していませんか。人には、異常が発生しているにもかかわらず、普段の正常な状態を信じて、現状を楽観視する心理があります。これは、災害の兆候を見逃したり、初動対応が遅れたりする原因になります。

万が一への備え、すなわち自主防災は、そうならないための対策やシミュレーションです。家庭や地域で具体的にどんなことができるのか考えてみましょう。

▼一時避難所で安否確認  
避難施設へは集団で

地域には、高齢者や障害者、一人暮らし、子供や外国人など、避難時に支援が必要な人（災害時要援護者）がいます。自治会などで、住宅地図にその家をマークした「災害時要援護者マップ」を作り、

集会所などに掲示しておくこと、安否や被害状況の確認などに便利です。  
このマップには、災害時要援護者を中心に数戸ほどを一つにした班を示しておきます。災害時には、その班で必ずその人たちに声を掛け、一緒に行動します。  
地域の住民がまず避難する場所（一時避難所）を決めておき、いったん全員がそこに集合。その時点で安否確認は完了することになります。  
市が指定した避難施設まで移動するのに各自がバラバラだと、安否が分かりません。地域の一時避難所から誰かが指揮を執り、集団で行動することで、安全が一層守られるのです。避難経路や、経路がふさがれた場合の道などを、普段から確認しておくことも重要です。

▼要援護者マップを基に  
地域で命を守る組織を

例えば、災害時要援護者と疎通を図る意味でも、夏祭りや運動会などの行事には、ぜひ誘ってあげましょう。  
ただ誘うのではありません。会場まで負ぶって連れ出してみるのが、それらの会場は大概、災害時の避難所になって

## 坂井市総合防災訓練を実施します

市地域防災計画および災害対策基本法に基づき、各機関が連携して迅速・的確に応急対策ができるよう、地震を想定した総合防災訓練を行います。倒壊家屋や屋上からの救出訓練もあります。ぜひ、見学にお越しください。  
とき 8月31日(日)7:00～(小雨決行)  
ところ 明章小学校  
内容 非常招集訓練、情報伝達訓練、避難訓練、非常炊き出し訓練、応急給水訓練、初期消火訓練、救出・救助訓練など  
問 総務課安全対策室 ☎50-3010

## 嶺北消防組合が消防総合訓練を行います

福井地震発生時刻に合わせ、避難訓練や倒壊家屋救出訓練などを行います。防災資機材の展示もあります。ぜひ、ご参加ください。  
とき 6月28日(土)17:13～  
ところ 三国競艇場駐車場  
内容 避難訓練、初期消火訓練、倒壊家屋救出訓練、水防・土砂災害訓練など  
問 嶺北消防組合消防課 ☎51-0119

## 地震防災セミナーが開催されます

近年の地震に関する講演会や、福井地震体験者による体験談の発表、パネル展などがあります。入場無料。  
とき 6月28日(土)10:00～  
ところ フェニックスプラザ  
問 総務課安全対策室 ☎50-3010

## 地震！そのときどうする

市・防災関係機関の行動	地震発生	市民の行動
<b>非常持出袋の中身</b> 食料(乾パン、缶詰など)、飲料水(1人1日あたり約3ℓ)、ラジオ、懐中電灯、軍手、ティッシュ、下着、紙おむつ、常備薬、保険証、通帳、印鑑、現金など	<b>0～1分</b> ●自分の身を守る(テーブルや机の下に隠れる。布団やかばんなどで頭を守るなどし、あわてて外に飛び出さない)	<b>●家族の安否を確認</b> ●火元を確認 ●避難経路を確認 ●靴をはく
	<b>～3分(揺れがおさまったら)</b> ●情報収集 ●一時避難所に集合(3日分の水や食料などを入れた非常持出袋を携帯。近所同士で声を掛け合って行動)	<b>●地域の消火活動・救出に協力</b>
	<b>～数時間</b> ●災害対策本部の設置(震度5以上の地震の場合など)	<b>●市指定の避難施設に避難</b> ●各自の備蓄で対応 ●行政支援
	<b>～24時間</b> ●避難施設の開設・運営 ●道路・交通確保と規制 ●消火・救出活動 ●救急医療活動 など	<b>●水、食料など物資の供給</b> ●仮設トイレの設置 ●公安・警備活動 ●市民生活再建支援 ●公共施設の普及
	<b>～3日間</b>	
	<b>～1週間</b> <b>1週間以降</b>	

## 震度と被害想定

<b>震度0</b> 全く揺れは感じない	<b>震度1</b> わずかに揺れを感じる	<b>震度2</b> 電灯などが揺れる	<b>震度3</b> 食器類が音を立てる	<b>震度4</b> 置物が倒れることも
<b>震度5弱</b> 家具が動く	<b>震度6強</b> たんすなどが倒れる	<b>震度6弱</b> 立ってられない	<b>震度6強</b> ブロック塀が崩れる	<b>震度7</b> 建物が倒壊する

⇒人命に影響が出る震度

## 災害時要援護者マップ

● 独居 ● 避難支援 ● 高齢者 ● 避難経路 ● 世帯  
 ● 消火栓 ● 消火器  
 ● 町内会長 ● 副会長 ● 班長 ● 防災担当

▲マップには、一人暮らしや高齢世帯などの災害時要援護者宅のほか、一時避難所や市が指定した避難施設、防火水槽、資機材倉庫、自治会長宅、班組みなどを記入しておきます。また、被害状況などもその都度書き込んでいきます。

## プレートを活用

(裏) ●●●自治会  
 (表) ○○自治会  
 全員避難

▲仙台市の洪水被害の多いある地区では、全世帯の玄関に、上のようなプレートが下げられています。災害時、一家全員が避難するときには、プレートを裏に返すというルールを、自治会独自で徹底しています。安否確認をスムーズにするための知恵が生かされています。

## 自主防災組織を応援します

市は、自治会などで組織する自主的な防災組織の育成を支援しています。自主防災組織を結成したときは、自主防災組織登録申請書を提出してください。防災資機材などの整備にかかる費用の一部について補助が受けられます。  
問 総務課安全対策室 ☎50-3010



丸岡町末政にひっそりとたたずむ「福井大震災の碑」。建立以降、まちの平和な発展を静かに見守り続けています。「災害に強いまち」というのは、副産物です。お互いに助け合う、気を掛け合うという人のつながり、絆がしっかりとついている、自然に成り立つものです。  
犯罪のない安全安心なまち、環境に優しいまち、健康なまちなど、これらはすべて一本の線につながります。災害に強いまちも、その一つに過ぎないのです。  
地域で命を守り合う。地域の底力は侮れないものです。今一度、地域のつながりのあり方を考えてみませんか。

能登半島地震で最も被害が集中したとされる輪島市門前町道下。ここで、一人の行方不明者を出すことなく、誰もパニックに陥らずに的確に行動できたのは、日ごろの訓練が生きたからだ、誰もが口をそろえます。  
地域の絆、底力は、組織的に行動できてこそ生きるのです。



▲各地区で組織されている消防団も、心強い味方だ

**ま** るおか子供歌舞伎  
“舞姫”11人が顔合わせ 5月10日(土)

まるおか子供歌舞伎が8回目の公演に向けて活動を開始しました。“豆役者”たちと指導する水口一夫さん(松竹株式会社)、春乃櫻香さん(日本舞踊春乃流)との初顔合わせが城のまち会館で行われました。「今期は全員女の子で華やかな舞台になりそう」と、指導陣。子供たちも「どんな役でも頑張る」とアピールするなど、早くも熱意をのぞかせていました。



▲11月8日(土)、磯部小学校旧体育館で公演



▲描く絵は地元の高椋小学校のシンボルマーク「ペンギン」

**こ** シヒカリ古里をPR  
まち協が田んぼアート 5月10日(土)

高椋地区のたかむくのまちづくり協議会が、コシヒカリと古代米で水田に絵を描く“田んぼアート”の田植えをしました。同地区は、コシヒカリの生みの親、故・石墨慶一郎氏の出身地。協議会では、コシヒカリの古里をアピールしようと、同事業を企画。田植えには、地元児童と保護者28組が参加し、コシヒカリの由来を学んだ後、田植えを楽しみました。



▲約50人が集い、満員の会場。全員で名曲を歌う場面も

**図** 書館でライブ開催  
館内に優しい音色響く 5月11日(日)

丸岡図書館はこどもの読書週間に合わせ、「あこーすていっくライブ」を同館で開催しました。イベントは、図書館に親んでもらおうと、企画。県立大学アコースティック・ミュージック倶楽部が出演し、「夜空ノムコウ」や「千の風になって」といったなじみのある名曲が披露されました。集まった聴衆は、優しい音色とゆかいなトークに心なやましていました。



▲4つのグループに分かれ、意見を出し合う参加者

**古** 城カップ  
93チームが熱戦を展開 5月3日(土)  
~6日(火)

第20回記念坂井市古城カップサッカー大会の少年の部と中学の部が、まるおかスポーツランドなどを会場に行われました。4月下旬に行われた女子・少年少女の部と合わせ、市内外から93チームが参加しました。少年の部では、選手たちが暑さをもとめせず、スピード感あふれる試合を展開。果敢にボールに挑み、終日会場を沸かせていました。



▲果敢にボールを奪い合う選手たち



▲苗の根元を丁寧に抑える坪田清則社長や親子

**松** 林の再生に向け、  
FBCが苗木を植樹 5月2日(金)

松枯れ被害を食い止めようと、福井放送株式会社が海浜自然公園の一角に、抵抗性クロマツの苗木100本を植樹しました。同社が取り組む福井の自然などを守る活動の第一弾として実施され、同社員や安島保育所の園児など約100人が参加しました。参加者たちは「立派な松林になって」と祈りながら、50センチほどの苗木を丁寧に植えていました。

**三** 国町柔道教室  
団体戦全国3位の快挙 5月5日(月)

第28回全国少年柔道大会が東京都の講道館で開催され、県代表で出場した三国町柔道教室が団体戦3位に輝きました。同教室は、同大会に4年連続12回目の出場で、これまでにベスト8の実績を残しています。今大会は表彰台を狙って挑み、見事銅メダルを獲得しました。また、吉竹優さん(雄島小6年)と小田原洋夢さん(同)は技術優秀賞を受賞しました。



▲銅メダルを獲得した三国町柔道教室のメンバー



▲プランターは秋までゆりの里公園正面玄関に設置

**感** 触を楽しみながら  
親子で木製品作り 5月4日(日)

ゆりの里公園が親子を対象にしたイベント「子ども集まれ!」を同公園で開催し、県産材を利用した工作教室が行われました。同教室は、木の良さを実感してもらおうと坂井農林総合事務所の協力で行われ、市内外から参加した20組の親子がプランターカバーを製作しました。子供たちは「大好きな恐竜の絵も描いた」などと、楽しそうに話していました。

## 住宅用火災警報器の設置率↑へ 消防と事業所が協力 5月23日(金)

嶺北消防組合は、管内の事業所20社を「住宅用火災警報器設置促進モデル事業所」に指定し、指定証を交付しました。同組合は、18年から設置が\*義務付けられた住宅用火災警報器の取り付けを促進しようと、啓発に協力できる事業所を募集し、モデル事業所に指定。事業所は従業員に同警報器の設置の必要性などを呼び掛け、設置率の向上を目指します。



▲モデル事業所の代表者に指定証を交付

\*住宅用火災警報器は、新築住宅では18年6月から、既存住宅では23年5月31日までに、設置が義務付けられています

## 歌で心を一つに 中島啓江合唱団が発足 5月27日(火)

全国的に活躍中のオペラ歌手・中島啓江さん主宰の合唱団が市内に発足、発会式がハートピア春江で開かれました。同館を拠点とした「歌声の聴こえる街づくり」に中島さんが賛同し実現。初練習では、市内外から集まった団員約120人が、中島さんから指導を受けました。今後、「楽しく歌う」を目標に、冬のコンサートでの共演に向け練習を重ねます。



▲「コンサートで一緒に歌うのが楽しみ」と中島さん。団員は6歳～70歳代までと幅広い

まちの話題が満載の「フォーカス」は、市のホームページ(<http://www.city.fukui-sakai.lg.jp/>)からもご覧いただけます。ホームページでは“ホット”な話題を随時公開。また、上記以外の話題も紹介しています。



▲提言には「本来の補助制度のあり方を検討していくこと」などが明記

## 補助金等合理化委員会 から中間提言 5月23日(金)

市補助金等合理化委員会は事業補助金の合理化に関する中間提言をまとめ、市長に答申しました。同委員会は、今年2月から事業補助金114項目を検証。今回、特に早期の検証・検討が必要と思われる19項目の審議を終え、中間提言として提出しました。市は提言を基に、事業補助金の課題などを再検証し、補助金交付要領の統一した整備を検討する予定です。



▲「県内では広域で産婦人科医の連携があり、安心」と話す小辻教授

▲熱心に聞き入る参加者

## 女性の病気を知って 産婦人科医が検診を呼び掛け 5月26日(月)

「産婦人科医から一般の皆さんに伝えたいこと」と題し、福井大学医学部産婦人科の小辻文和教授らによる講演が市多目的研修集会施設で行われました。市民約130人が、女性特有の病気や周産期医療の現状などについて理解を深めました。講演で教授らは、発がんの原因や治療方法などについて紹介し、「年に一度は必ず婦人科検診を受けて」と訴えていました。



▲さっそうと綱を引く三国高校の生徒たち



▲高さ9mもの人形山車を見上げる人たち

## 勇壮な人形山車に 15万人が沸く 5月19日(月) ～21日(水)

北陸三大祭りの一つといわれる三国祭が行われました。中日の20日には、6基の人形山車が巡行。湊町の風情漂う町家や露店の軒先をかすめながら練り歩く様子に、町中が沸き返りました。明治期を思わせる高さ9mの飾り山車がお目見えしたほか、三国高校創立100周年を記念して三高生約50人が引き手に参加するなど、祭りに彩りを添えていました。



▲1番山車



▲2番山車



▲3番山車



▲4番山車



▲5番山車



▲6番山車



▲花魁(おいらん)や芸妓(げいぎ)にふんした市民も登場



▲蔵に格納される山車を一目見ようと集まる人たち

市民の皆さんの生活に直結する制度やイベントを紹介するコーナーです。

坂井町出身の画家・佐々木さん 故郷で7年ぶりの個展 5月13日～18日



作品の説明をする佐々木さん

画家・佐々木節子さん（兵庫県芦屋市在住）がいねすで「淡彩画と油絵展」を開催しました。個展には、光風会展で入選した作品3点を含む約40点を展示。美しい影や空気の流れなどが独自の手法で描写され、その情景が手近に感じとれるような淡彩画などが公開されました。

丸高生が文化施設で清掃奉仕 5月15日



称念寺で作業をする丸高生

丸岡高校1年生約190人は、丸岡町内の史跡や図書館で清掃奉仕作業を行いました。同校では、生徒に作業を通して地域の文化や歴史に理解を深めてもらおうと、毎年実施。1年生は文化財などについて事前学習した後、称念寺や高岳寺などで活動。額に汗して取り組んでいました。

大吟醸「鬼作左」を造りたい 実り願い田植え 5月19日



豊作を願って田植え

丸岡町内の酒販売店と造り酒屋の22社でつくる(有)丸岡酒販は、地酒「鬼作左」の酒米の田植えをしました。造り酒屋の久保田直邦さんは「昨年度、試験的に大吟醸を造り、『これはいける』と思えるものができた。気候などに恵まれれば、大吟醸を作りたい」と話していました。

つなごう！下水道 1日も早い接続を ●問い合わせ 上下水道部 総務経理課 ☎51-9100 整備課 ☎51-9101 維持課 ☎51-9102

家庭に下水道がつながると... トイレが水洗化できます 海や川がきれいになります 町並みがきれいになります

下水道は、皆さんの家庭で使った水をきれいにし、川や海に返す大切な施設です。豊かな自然と快適な暮らしを守るためには必要なものです。しかし、せっかく費用を投じて出来上がった下水道も皆さんに利用されないという効果がありません。下水道が使えるようになって、一日も早く下水道に

接続しましょう。新たに572世帯が使用可能に 4月1日から次の地域で下水道が使えるようになりましたので、速やかに排水設備工事を行ってください。(自治会名で表記) 【丸岡町】 上長畝、下長畝、小黒、一本田中、一本田、舟寄1区、

舟寄2区、舟寄3区、吉政、牛ヶ島、板倉、末政、末政2区、筑後清水の各一部 【春江町】 春日野、中庄、井向、いちい野、いちい野中央、大牧、寄安、定重、堀越の各一部 【坂井町】 東中野、河和田、花のまち2丁目、田島、田島新、関中、小路、大味中、清水、宮領、折戸の各一部

接続工事は 公認の工事店へ 宅地内の排水設備への接続(汚水マス接続)は、市指定業者しか出来ないことになっていきます。指定工事店以外は手続き

▲坂井市は汚水と雨水を別々に流す分流式です

小島教育委員長が再任

臨時教育委員会が5月12日(月)に市役所で開かれました。教育委員長の任期満了(任期1年)に伴い、委員長の選出が行われ、小島義昭氏(坂井町下関)が委員長に再任、委員長職務代理者に竹田裕喜子氏(丸岡町山竹

田)を選任しました。また、5月10日(土)に任期満了となった水崎亮博委員の後任に、3月議会で承認された喜多正之委員が就任しました。 問い合わせ 教育総務課 ☎50-3160

臨時議会 議長に西端勲氏

臨時議会が5月9日(金)に開かれ、岡本正義議長と川畑孝治副議長の辞職に伴い、新しい議長と副議長が選出されました。議長は西端勲氏、副議長は木村強氏に決まりました。併せて、任期満了に伴い、議会運営委員会、常任委員会の構成が変わりました。議会運営委員会と常任委員

- 【総務常任委員会】 ◎西岡紀夫 ○田中千賀子 【教育民生常任委員会】 ◎伊藤聖一 ○辻 人志 【産業経済常任委員会】 ◎山田 栄 ○高間正信 ◎山田 栄 ○前田嘉彦 【建設常任委員会】 ◎広瀬潤一 ◎前田嘉彦 【議会運営委員会】 ◎東野栄治 ◎橋本幸一郎 ◎西岡紀夫 ◎橋本幸一郎 ◎橋本充雄氏の退職に伴い、後任として釣部勝義氏を選任することに同意。このほか、市税条例の一部改正などの専決処分6件についても承認されました。

動き出したまちづくり協議会 事業展開中の会長にズバリ聞く!! 9

後世に伝えたいまちづくりを目指して 城のまち まちづくり協議会(2月27日発足)

5月末現在で、市内に16のまちづくり協議会が設立。今回は「城のまちまちづくり協議会」について、会長に伺いました。 ■城を中心にまちづくり 主な事業として「花壇づくり」と「田島川の整備」を行っていきます。 花壇づくりは、国道8号から丸岡城までを「フラワーロード」にし、花見の時期に観光客らを誘導するイメージで花を咲かせる計画です。 苗や肥料などは当協議会で用意し、花壇の管理はボランティアを募集し、地域で草花の好きな人に協力していただく考えです。

地域力を大きく 地域のことを考えたり、自分たちの住むまちについて話し合ったりするだけでも、地域の力につながって、活性化していくと思います。 協議会の活動に多くの人が参加することで、その力は大きくなると思います。ぜひ参加してください。



みなみかわ なおと 会長 南川 直人 会長 【丸岡地区の紹介】 「日本最古の天守閣を誇りに想う街まるおか」を基本理念に掲げ、自分たちにとって住みやすいまちにするため、「本当にしたいこと」「本当に必要なこと」を、できる範囲で行っていきます。



▲田島川の現場視察を行う協議会のメンバー

「ひだまり」が三国祭に朝市  
5月20日



乗降客に地元海産物などを販売  
ボランティアグループ「ひだまり」が三国祭にえちぜん鉄道三国駅の駅ビルで朝市を開きました。同グループは、今年5月から三国の駅前を元気にしたいと、毎週日曜日に朝市を開催中。今回、特別に三国祭に朝市を行い、電車で訪れた観光客らに地元の特産をPRしていました。

めざすは20位台  
國京さんが世界へ 5月22日



川元教育長と談話する國京さん  
6月にイタリアで開かれるカヌーワイルドウォーター世界選手権に出場する國京健二さん（丸岡町西里丸岡）の壮行会が行われました。同大会出場は2度目の國京さん。激励を受け「日本、そして坂井市の代表。国内最高順位28位を上回る20位台を狙う」と抱負を語りました。

丸岡LCが40周年記念講演  
5月25日



笑いあり涙ありの林さんの講演  
丸岡ライオンズクラブは結成40周年を記念して、霞の郷で講演会を行いました。講師には福岡県の南蔵院の住職・林覚乗さんが招かれ、「心ゆたかに生きる」と題して講話。来場者は、林さんの笑いを交えながらも心に訴えてくる話に、涙しながら聞き入っていました。



続けて児童手当を受けるために6月中に現況届を提出

● 問い合わせ  
児童家庭課 ☎50-3042  
または各総合支所福祉課

**児** 童手当を受けている人は、引き続き児童手当を受ける資格の確認をするため、毎年6月に「現況届」を提出しなければなりません。児童手当を受けている人に「現況届」を郵送しますので、期限までに提出してください。

※届け出をしないと、資格があっても6月分以降手当が受けられなくなります。また、届け出がないまま2年を経過すると、受給資格が時効で消滅します。

提出先  
各総合支所 福祉課

対象者	支給額	
3歳未満の児童	一律10,000円	
3歳以上の児童	第1子	5,000円
	第2子	5,000円
	第3子以降	10,000円

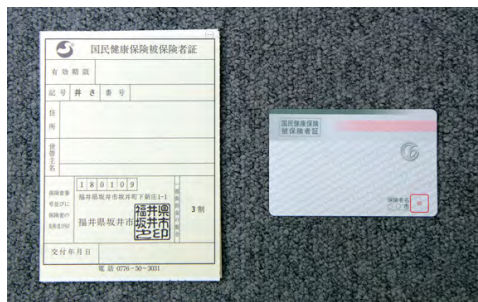
注意 出生や転入などで新たに受給資格が生じた場合は、認定請求の手続きが必要です。また、住所が変わったり仕事を辞めたりした場合も、各種届出が必要です。届け出が遅れると、遅れた月分の手当が受けられなくなったり、受けられた手当の返還が生じたりします。

20年8月1日から  
国民健康保険の保険証が  
カード型に

● 問い合わせ  
保険年金課 ☎50-3031

**国** 民健康保険の被保険者証は、これまで世帯に1枚交付されてきましたが、8月1日から、一人1枚ずつ交付されるように変わり、大きさもクレジットカードと同等になります。

【メリット】  
①家族で同じ時間でも別々の医療機関にかかることができます。  
②常時携帯することが可能になるため、旅行先・勤務先などに保険証を持つていくことができ、緊急時に提示しやすくなります。  
③現在ある「遠隔地被保険者証」の制度が廃止され、



▲これまでの保険証(左)と新しい保険証(右)

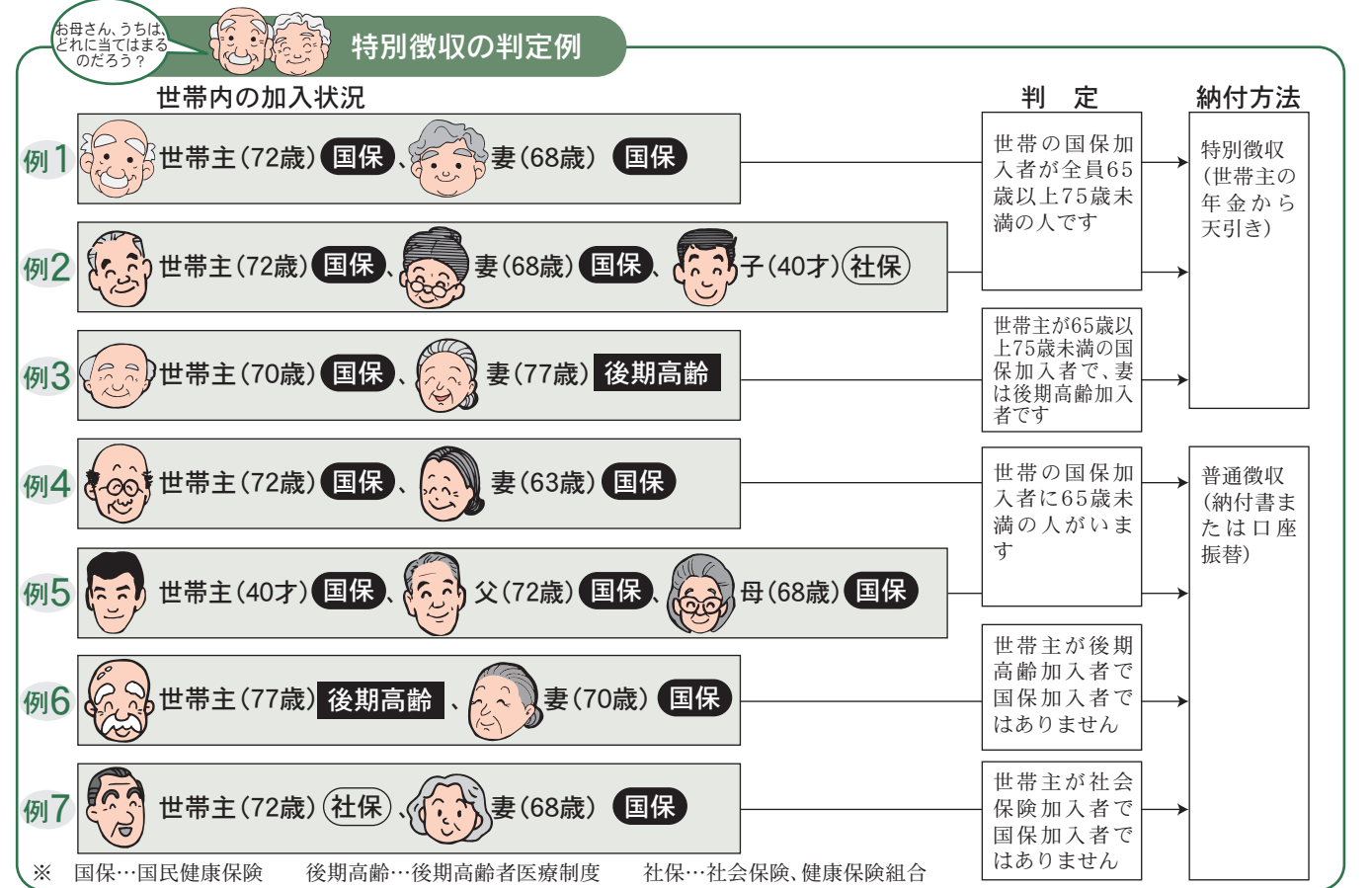
毎年の申請が要らなくなります。  
保険証の送付時期  
保険証は7月下旬に、世帯分をまとめて郵送します。

20年10月から  
国民健康保険税の納付方法が  
一部変わります

● 問い合わせ 課税課 ☎50-3023

**国** 民健康保険税の納付は、これまで普通徴収(納付書または口座振替)による納付でしたが、健康保険法の改正に伴い、20年10月からの要件をすべて満たす世帯については、世帯主の公的年金から保険税を天引きする「特別徴収」による納付となります。

**特別徴収の要件**  
①世帯主を含めた国民健康保険(以下「国保」)の加入者全員が65歳以上75歳未満である世帯  
注意 年度内に75歳以上になる人がいる世帯については、後期高齢者医療制度に該当するため、特別徴収の対象者から除きます  
②世帯主が、年額18万円以上の公的年金を受給している  
③国保税と介護保険料の合計額が、年金額の2分の1以下である  
※①から③の要件で、一つでも該当しない項目がある場合は、従来どおりの普通徴収となります



**特別徴収の納期**  
納期は年6回(年金支払月)  
20年度は特例で、次のように定められていますので、ご注意ください。  
○特別徴収の対象となる世帯は、7月、8月、9月が普通徴収(納付書や口座振替での納付)。10月以降は年金支払月(10月、12月、2月)に特別徴収となります。  
21年度以降は、年金支払月毎に特別徴収となります。

特別徴収対象者の保険税納付時期		
	20年度	21年度
4月		特別
5月		特別
6月		特別
7月	普通	特別
8月	普通	特別
9月	普通	特別
10月	特別	特別
11月		特別
12月	特別	特別
1月		特別
2月	特別	特別
3月		特別

※「普通」とは普通徴収、「特別」とは特別徴収



お知らせ

information

賢い消費者になりませんか  
講師を派遣します

マルチ商法やSF(催眠)商法、インターネット関連トラブル、多重債務問題などの相談が増えています。

賢い消費者になるために各種団体が開く講座や研修会、学習会などに、県消費生活センターの消費生活相談員または「県講師養成講座」を修了したメンバーが講師として伺います。

対象 自治会、公民館、婦人会、老人会、職場、学校などの集まり(10人程度の少人数も可)

費用 講師料は無料

- テーマ例
- ・若者を狙う悪質商法
  - ・悪質商法にご用心
  - ・最近の相談事例
  - ・賢い消費者になるために
  - ・クーリング・オフ制度
  - ・多重債務に陥らないために
  - ・被害にあわないための心構え など

申込方法 電話で下記まで

☎市民生活課 ☎50-3030

春江で有害鳥駆除

春江町内で有害鳥駆除を行います。(2回目)

当日、午前7時までの農作業や散歩などは非常に危険ですので、控えるなど注意をお願いします。

とき 6月17日(火)  
5:00~7:00

☎春江総合支所産業課 ☎51-9405

三国町の浜四郷地区と加戸地区で有害鳥獣駆除

三国町の浜四郷地区と加戸地区で有害鳥獣の駆除を行います。

当日の午前7時ごろまで農作業や散歩などは控えるなど、事故防止にご協力をお願いします。

【浜四郷地区】

とき 6月22日(日)  
6月28日(土)  
7月5日(土)

【加戸地区】

とき 7月6日(日)  
7月12日(土)  
7月19日(土)

時間 いずれも5:00~7:00

次回の予定は、広報さかい7月号でお知らせします。

☎三国総合支所産業課 ☎82-8904

図書館の臨時休館のお知らせ

くん蒸作業や蔵書点検のため、次の図書館は臨時休館します。ご迷惑をお掛けしますが、ご協力をお願いします。

【三国図書館】蔵書点検  
とき 6月16日(月)~20日(金)

【丸岡図書館】くん蒸作業  
とき 6月16日(月)~18日(水)

【春江図書館】蔵書点検  
とき 6月23日(月)~27日(金)

※上記の期間は、本の貸し出し、予約などはできませんので、ご了承ください。返却は本のポストをご利用ください。

☎三国図書館 ☎81-2900

☎丸岡図書館 ☎67-1500

☎春江図書館 ☎51-8810

龍ヶ鼻ダムからのお知らせ

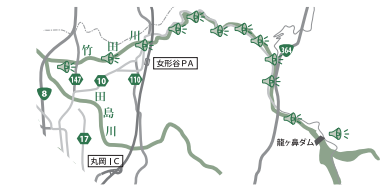
梅雨のシーズンです。大雨が降ったとき、ダムからの放流量を増やすことがありますので、ご注意ください。

1. 警報のサイレンや放流を知らせる放送は、ダムから水を出す合図です。サイレンなどが鳴ると水かさが増えますので、すぐに川から出ましょう。
2. ダムから水を出さなくても、局地的な大雨で川の水かさが増えるときがありますので、注意しましょう。
3. 川の中に入るときは天候に注意し、大雨のときは川に近づかないようにしましょう。

■サイレンは

サイレン	休	サイレン	休	サイレン	休	サイレン
60秒	10秒	60秒	10秒	60秒	10秒	60秒

■サイレンや放流を知らせる放送を行う警報局の位置



☎龍ヶ鼻・永平寺ダム統合管理事務所 ☎67-2841

国際テロ対策にご協力を

今年7月に開催される北海道洞爺湖サミットに合わせ、わが国でテロが引き起こされることが懸念されます。

国際テロを未然に防ぐには、皆さんの協力が不可欠です。

不審な人や物を見たり、聞いたりしたら、ささいなことでも情報提供をお願いします。

☎坂井警察署 ☎66-0110

風水害に備えよう!

梅雨、台風の時期が近づいてきました。台風や集中豪雨は、時によって、私たちの暮らしに大きな被害をもたらします。

日ごろから災害に対して備え、知識を身につけておくことで被害を最小限にとどめることが可能です。そこで今一度、風水害に備えるためのポイントをチェックしておきましょう。

【日ごろからの心構えと準備】

- ◆気象情報に注意する
- ◆地域の特性を知っておく
- ◆避難場所と避難路の確認
- ◆非常持出品の準備
- ◆家族間での話し合いを
- ◆地域での協力体制

自主的な防災活動を行うことが大切です。地域ごとに自主防災組織の活動を積極的に進め、日ごろから訓練などに参加しましょう。

☎嶺北消防署 ☎51-0119

リサイクル

recycle information

ゆずります	春江西幼稚園制服、紙おむつ(女性用)、五月人形(五段飾り)、オルガン、チャイルドシート、ポータブルトイレ(和式便座取付用)、チャイルドベスト、丸岡中学校体操服(夏・冬用上下)
ゆずってください	大人用自転車(変速付)、着付け用ボディ、ノートパソコン、マレットゴルフ用スティック・球、春江中学校通学用雨合羽・体操服上下、ガスコンロ(2個用)、LP・SPレコード、電動自転車、マキストープ、農業用ビニールハウス、調理用具、洗濯機、食卓用テーブル・椅子、自転車、カーテン、石油ストーブ、磯部小学校制服(女子用サイズ150センチまたは160センチ)、2人用ベビーカー、鉄鍋(錆止めしていないもの)、鉄瓶(錆止めしていないもの)、大人用自転車、折りたたみベッド、鳥かご

\*掲載期間は6カ月

\*無償の品物のみ取り扱い

申込方法 電話で下記まで

☎市民生活課 ☎50-3030

イベント情報

◇はるえいっちょライでんすけ祭り◇

文化の森の噴水ステージを中心に繰り広げられる“イッチョライ”な踊りと音楽の祭典です。見て、聞いて、参加して、でんすけ祭りを楽しんでください。

とき 7月26日(土)12:00~  
27日(日)12:00~

ところ ハートピア春江  
噴水広場

☎はるえいっちょライでんすけ祭り実行員会事務局  
☎後藤 ☎51-1345

となりまちのおでかけ情報

■加賀市

◇ふるさと山中夏まつり◇

夜店緑日は連日開催します。

とき 7月25日(金)  
~8月24日(日)  
19:45~21:30

ところ 山中温泉長谷部神社周辺

☎山中温泉観光協会

☎0761-78-0330

## Recipe

食卓にもう一品! 食生活改善推進員のかんたん料理レシピ

### 鶏ササミと長イモのすまし汁

春江地区推進員  
栄養成分/1人分

エネルギー	47kcal
たんぱく質	7.2g
脂質	0.3g
塩分	0.8g

材 料/4人分

鶏ササミ	100g
塩	少々
酒	小さじ1
片栗粉	適量
長イモ	80g
ネギ	1本
だし汁	600cc
しょう油	小さじ1
塩	小さじ1/2

作り方

- ① 鶏ササミは、一口大のそぎ切りにし、塩と酒をまぶして5分おく。水気をふき、片栗粉を薄くまぶし、沸騰したお湯で肉の色が変わるまでゆでる。
- ② 長イモは、1センチ角の拍子木切りにし、沸騰したお湯で2~3分ゆでる。
- ③ おわんに、鶏ササミ、長イモ、小口切りにしたネギを入れ、しょう油と塩で調味しただし汁を注ぐ。

食べる漢方薬

長イモのぬめりの成分「ムチン」には、新陳代謝を促進し、老化・肌荒の防止、便秘の解消、滋養強壮などの効果があります。

中国では、漢方薬として利用されるほど。低脂肪で高タンパク質のササミと合わせると、胃腸が弱っているときや減量中の人にもぴったりの一品になります。

☎健康長寿課 ☎50-3040

募集

invite information

参加者大募集！  
運動でスリムになろう教室

「3カ月で3kgやせよう！」を目標に、13回開催します。

最近おなか周りが気になる人、運動習慣を身につけたい人を募集。運動で健康維持しませんか。お願い 有酸素運動を中心に行います。治療中の方は、必ずかかりつけ医にご相談ください。

日程	時間
1 7月2日(水)	9:30~11:30
2 7月9日(水)	10:00~11:30 ※日程を変更する場合があります
3 7月16日(水)	
4 7月23日(水)	
5 7月30日(水)	
6 8月6日(水)	
7 8月13日(水)	
8 8月20日(水)	
9 8月27日(水)	
10 9月3日(水)	
11 9月10日(水)	
12 9月17日(水)	
13 12月17日(水)	

ところ 坂井体育館  
講師 健康運動指導士ほか  
定員 30人(先着順)  
申込方法 6月23日(月)までに、下記まで申し込み  
☎健康長寿課 ☎50-3040

よい食生活をするための健康クッキングしませんか？

「生活習慣病予防食」をテーマに開催し、市栄養士が手軽にできるレシピを紹介します。  
とき 6月30日(月)9:30~13:00  
ところ 霞の郷 栄養指導室  
持参物 エプロン、三角巾、タオル  
参加費 200円(材料費として)  
申込方法 事前に予約が必要。電話などで下記まで  
締切 6月23日(月)  
☎健康長寿課 ☎50-3040

木造住宅の耐震診断を補助します

市は、国、県と連携して、木造住宅の耐震診断など(耐震診断および補強プランの作成)を希望する人に、その費用の一部を助成しています。

補助の内容

- 耐震診断(一般診断法)  
診断費用3万円/件のうち2万7,000円を助成
- 補強プラン作成  
耐震診断結果に基づき、作成する補強プランの計画作成費用3万円/件のうち2万7,000円を助成

<注意>

- 新規の耐震診断の申込者の個人負担額は、IとIIを併せた6,000円です。ただし、耐震診断の結果、補強の必要のない場合は診断のみで、3,000円は返却します。
- 過去に本市の木造住宅耐震診断促進事業による耐震診断を受けた住宅で、補強プラン作成を希望する場合は、補強プランのみの申し込みを受け付けます。その際、この事業に基づいて行った耐震診断の報告書の写しを添付してください。

対象住宅 昭和56年5月31日以前に市内で着工した在来工法または枠組壁工法による一戸建て木造住宅(店舗などと併用している住宅は、延床面積の2分の1以上が住宅の用途であること)  
募集件数 耐震診断+補強プラン作成 20件  
補強プランのみ10件  
※応募者多数の場合は、抽選  
募集期間 7月31日(木)まで  
申込方法 各総合支所地域課または建築住宅課にある申込書に、必要書類を添えて下記まで提出  
☎建築住宅課 ☎50-3052

“やって楽しいスポーツ  
やらなきゃ損そん”  
スティックリング体験教室

スティックリングは、18年に福井運動公園事務所で、ニュースポーツとして考案された新しい種目です。

簡単なルールと身近にある用具でも楽しめ、特別な技術や力を必要としないので、誰でも安全に手軽に楽しめるスポーツです。

とき 6月28日(土)  
10:00~11:30  
(9:30~受付)

ところ 三国体育館、丸岡体育館、春江体育館、坂井体育館

参加費 無料  
定員 各会場、先着30人  
持参物 ・シューズ  
・マイスティック(ゲートボール、マレットゴルフ、グラウンドゴルフなど)をお持ちの方は持参してください

申込方法 6月20日(金)までに、下記へ申し込み(受付時間:平日8:30~17:30)

☎スポーツ課 ☎50-3163

国家公務員採用Ⅲ種(税務)

金沢国税局では、21年4月採用の税務職員を募集します。  
受験資格 昭和62年4月2日から平成3年4月1日生まれの人  
試験の程度 高等学校卒業程度  
受付期間 6月24日(火)~7月1日(火)※消印有効  
申込書などは、下記に用意してあります。  
☎三国税務署総務課 ☎81-3211

三国競艇パートタイマー  
従事員を募集

募集人員 若干名  
応募資格 ・20~55歳(4月1日現在)で、本市およびあわら市に居住し、自分で通勤可能な人(学生およびほかの企業に在籍している人は除く)  
・学歴不問です

業務内容 入場業務  
勤務期間 20年度三国競艇レース開催日(場外発売日を含む)※パートタイマー登録し、1年ごとに更新します

勤務時間 ①9:00~17:00(基本勤務時間)  
②13:00~21:00(ナイター勤務時間)  
③その他勤務時間変更あり

給与 時給850円  
各種保険 労働災害保険・雇用保険  
交通費 規定により支給  
採用試験 筆記試験・面接  
申込方法 6月30日(月)までに下記に履歴書を送付

☎三国競艇業務課 ☎77-3132  
〒913-8533三国町池上80-1

「少年の主張」作品を募集

県と青少年育成福井県民会議では、「少年の主張」大会で発表する作品を募集します。  
社会や世界に向けての意見、未来への希望や提言、家庭や学校などの身の回りや友達とのかかわり、少年の問題行動や社会の出来事に対する意見などを、作文にして発表してみませんか。  
対象 県内の中学生  
募集期間 7月7日(月)まで  
応募方法など詳細は下記まで。  
☎青少年育成福井県民会議事務局 ☎20-0745

一緒に“ハモネプ”しませんか

歌を歌うことが好きな人はもちろん、そうでない人も大丈夫です。すてきな音楽と一緒に奏でましょう。

ボイスパーカッションができる人、大歓迎です。  
※ハモネプとは…楽器を一切使わず声だけでハーモニーを奏でる、アカベラのコーラスのこと

とき 6月17日(火)から6回シリーズで、第2・4火曜日20:00~21:00に開催※6月は17日のみ

ところ 三国木部公民館  
対象 高校生以上  
講師 佐藤 実寿恵氏  
受講料 1回500円  
申し込みは、下記まで。  
☎三国木部公民館 ☎81-2778

地球温暖化ストップ県民運動  
「LOVEアース・ふくい」  
「わが家のエコ宣言」を募集  
「わが社のエコ宣言」

県と福井県地球温暖化防止活動推進センターでは、節電・節水やエコドライブなどの地球温暖化防止に向け取り組みを実践する家庭や事業所を募っています。

応募方法 ①市環境衛生課や各総合支所市民課にある所定の用紙に記入し、下記に送付かFAX  
②インターネットからダウンロードした「申込用紙」を下記に送付、FAXかメール  
③インターネットの「申込フォーム」から応募

☎県地球温暖化防止活動推進センター ☎30-0092 ☎21-1261  
〒910-0004福井市日之出2丁目2-16  
または県環境政策課 ☎20-0302  
☎http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kankyuu/

九頭竜川愛護モニターを募集

河川に関して気付いたことや意見を報告していただく、河川愛護モニターを募集しています。

活動期間	7月1日(火)~21年6月30日(火)
活動内容	・河川状況報告(月1回) ・モニター会議への参加(年1回) ・河川愛護思想の普及啓発活動
手当	月額4,580円
応募資格	20歳以上で九頭竜川(河口から鳴鹿橋付近まで)からおおむね5km以内に住む人
募集人数	1人
応募期間	6月23日(月)まで

☎福井河川国道事務所 河川占用調整課 ☎35-2661  
☎http://www.fukui-moc.go.jp/

高齢者技能講習会(警備講習)受講者を募集

警備員として必要な関係法令の説明、施設警備・量販店の巡回警備や駐車場管理の手法、交通誘導などの実技を行い、検定取得が目指せる講習内容です。  
とき 7月28日(月)~8月8日(金)9:00~16:00(土・日を除く10日間)  
ところ 春江中小企業センター  
対象 就職を希望する、55~69歳までの人  
受講料 無料  
定員 20人(先着順)  
申込方法 ハローワーク三国と市シルバー人材センターまで申し込み  
☎(社)県シルバー人材センター 連合 ☎29-1195

**開催**  
event information

**花壇づくり講習会**

集落などの花壇づくりの質問に、分かりやすくお答えします。また実践発表も行います。活動の参考にどうぞお越しください。  
**と き** 6月17日(火) 19:30～  
**ところ** いねす 交流ホール  
**内容** ・講習会  
 講師：地域農業支援員  
 ・実践発表  
 発表者：新九頭竜2 丁目町内会  
**問**生涯学習課 ☎50-3162

**身体障害者巡回相談**

県総合福祉相談所では、身体障害者手帳の有無にかかわらず、身体障害についての相談会を行います。  
**と き** 7月3日(木) 受付13:00～14:00  
**ところ** 坂井健康センター  
**相談内容** 補装具相談、医療相談など全般  
**持参物** 身体障害者手帳（お持ちの人）  
 ※今回は特に、耳科に関する相談にも応じます。使用している補聴器があればお持ちください  
**相談予約** 相談を希望される人は、前日までに下記までご連絡ください  
**問**社会福祉課 ☎50-3041

**丸岡図書館遊々ライブラリー 第1回は「ミスターオリトのマジックショー」**

丸岡図書館では、小学生と一緒に「図書館で楽しもう!」と、「遊々ライブラリー」を企画。1回目は「ミスターオリトのマジックショー」を開催します。オリトさんの華やかなショーを楽しみましょう。  
 ライブラリーは会員制ですが、今回はどなたでも参加できます。  
 参加費は ▲ミスターオリト 無料です。ぜひお越しください。  
**と き** 6月28日(土) 11:00～12:00  
**ところ** 丸岡図書館  
**問**丸岡図書館 ☎67-1500



**春江図書館講習会 「夏の植物採集」**

春江図書館は今年も、「植物採集の仕方・標本の作り方」と題して、夏休み前に講習会を開きます。この機会に、正しい採集方法や標本の作り方を学びましょう。  
**と き** 7月12日(土) 13:30～16:00  
**ところ** 春江図書館  
**対象** 小学校高学年以上  
**定員** 30組  
 事前に申し込みが必要です。申込方法などは下記まで。  
 また、8月17日(日)には「植物の名前を聞く会」の開催を予定しています。  
**問**春江図書館 ☎51-8810

**春江図書館主催 古雑誌販売**

今年も恒例の「古雑誌販売」を行います。すべて1冊20円です。ぜひ一度のぞいてみてください。  
**と き** 7月5日(土) 10:00～15:00  
**ところ** ハートピア春江 展示交流ホール  
**問**春江図書館 ☎51-8810

**美しい坂井地区を創る協会 総会・研修会を開催**

**と き** 6月20日(金) 13:30～ 総会 14:50～ 研修会  
**ところ** 市多目的研修集会施設 3階 大ホール  
**研修会講演** 「安全安心なまちづくりの推進について」  
**講師** 青少年育成福井県民会議 啓発育成部会長 巢守 光氏  
**問**美しい坂井地区を創る協会 事務局(生涯学習課内) ☎50-3162

**高椋公民館講座 講演会 「きっかけレッスン・自分で守りたい!女性のからだ」**

福井ライフアカデミーと共催で講演会を開催します。受講料は無料。申し込みは下記まで。  
**と き** 6月28日(土) 13:30～15:30  
**ところ** 高椋公民館  
**講師** 才田 春光氏  
**問**高椋公民館 ☎68-0843

**十郷っ子見守り隊 講習会**

最近、身近で起きている事件を把握し、実際に毎日の見守り活動を続けている人から体験談をお聞きします。  
 対象地区にかかわらず今後の見守り活動の参考になると思いますので、ぜひお越しください。  
**と き** 7月12日(土) 13:30～15:00  
**ところ** 市多目的研修集会施設 3階 大ホール  
**講師** 県警察本部安全企画課 犯罪抑止対策室警部補 西谷 健吾氏ほか  
 事前申し込みが必要。下記までお申し込みください。  
**問**十郷っ子安全見守り隊サポート委員会事務局(東十郷公民館内) ☎66-4567

**いねす 感謝祭**

坂井地域交流センター「いねす」の開館7周年を記念し、日ごろの感謝の意を込め、感謝祭を行います。  
 農産物直売をはじめ、お惣菜グループの「笹寿司」や「コロッケ」、「焼き油あげ」の販売など、盛りだくさんの内容です。  
**と き** 6月14日(土) 10:00～17:00  
**ところ** いねす

内容	時間
太鼓演奏(聖童太鼓、雅太鼓)	10:00～
植木など「緑の相談所」	10:00～
餅つき実演・無料配布(おろし餅など1俵分)	10:30～
ちまき作り(要事前予約)	10:30～12:30
苗木の無償配布(樹種:ブルーベリー、ユスラウメ、ブルーネ)	12:30～15:30～
※各時間先着100人	
親子でプランターカーバー作り(要事前予約)	13:30～

**問**いねす ☎72-7600

**普通救命講習会 無料**

AED(自動体外式除細動器)の使用法を含めた成人に対する心肺蘇生法と止血法が学べます。修了証を交付します。  
**と き** 6月22日(日) 9:00～12:00  
**ところ** 嶺北芦原消防署  
**対象** 本市やあわら市に、在住、通勤または通学する中学生以上の人  
**申込方法** FAXかメールで申請書を下記に提出。申請書はホームページから  
**問**嶺北芦原消防署 ☎78-4119  
 ✉awara@reihoku-fd.jp  
 🌐http://www.reihoku-fd.jp

**市民公開講座 参加費無料 「認知症を正しく知るために」**

**と き** 6月21日(土) 14:00～15:30 (13:00から受付開始)  
**ところ** いねす 交流センター  
**定員** 100人(先着順)  
**共催** 坂井地区医師会、坂井市  
**問**エーザイ株式会社 ☎22-1118

**県立すこやかシルバー病院 研修会を開催**

どなたでも参加できますので、関心のある人はぜひどうぞ。  
 ①「在宅での認知症高齢者ケアのコツ」  
**と き** 6月14日(土) 12:30～16:10  
 ②「認知症は予防できるの!？」  
**と き** 6月21日(土) 12:30～16:10  
**ところ** ①②とも、県立すこやかシルバー病院(福井市島寺町)  
**問**県立すこやかシルバー病院 ☎98-2700

**母子家庭の就業支援講習会 パソコン講習会 託児あり**

県内在住の母子家庭の母と寡婦を対象に、パソコン講習を開き、就業支援をします。  
 ワードとエクセルのコースがあり、より良い条件での就職を実現するための技術向上と、最終的に資格取得を目指します。  

	と き
ワード	7月6日(日)～9月14日(日)までの毎週日曜日(8月17日はありません)
エクセル	7月5日(土)～9月13日(土)までの毎週土曜日(8月16日はありません)

 ※各コースとも、1日6時間、10回開催。別の日に、資格試験があります

**ところ** NPO法人就業支援ネットワーク福井支部(丸岡町ソフトパーク内)  
**受講料** 無料(テキスト代は別途必要)  
**定員** 各コース15人※応募者多数の場合は、抽選  
**申込方法** 6月23日(月)までに、電話かメールで下記まで  
**問**NPO法人就業支援ネットワーク福井支部 ☎68-1643  
 ✉fuku@npo-job.net

**看護師の再就職講習会**

最近における看護の知識と技術を学びます。  
 全課程または希望講座のみの受講が可能。詳しくは下記まで。  
**と き** 7月14日(月)～30日(水)のうち7日間 9:30～15:30  
**ところ** 県看護協会会館(福井市西開発3丁目306)  
**対象** 看護職への復帰を希望する人、就職後間もない人  
**問**(社)県看護協会・県ナースセンター ☎52-1857

今月の  
ハッピー  
パステデー



ぶっぴん！と陽ちゃん大好きな元気な、ドキンちゃん「夏莉」です。2歳になりました。

小泉 愛莉ちゃん  
(2歳・三国町新保)  
父:義光さん 母:麻衣子さん



おもしろいです！キョーザとてつくれちゃうよ！

吉村 鴻志ちゃん  
(3歳・坂井町西宮領)  
父:雅弘さん 母:麻依子さん



我が家のお姫様

斉藤 永遠ちゃん  
(1歳・春江町)  
父:和幸さん 母:純さん

「今月のハッピーパステデー」掲載希望者を募集中！  
締め切りは、掲載希望月の前月5日。詳しくは、下記まで。  
☎秘書広報課 50-3012

「みんなの掲示板」掲載希望者を募集  
広報さかいでは、市民活動を応援するため「みんなの掲示板」を設けています。  
掲載を希望する人は、掲載希望月の前月5日までに申し込んでください。希望者多数の場合は、掲載できない場合があります。  
☎秘書広報課 50-3012

【今月の表紙】 ●クライマックス  
闇を引き裂くように、豪快に回る山車。湧き上がる歓声。平日にもかかわらず、終日賑わいを見せた三国祭。名残を惜しみながら、舵棒を押す手に再び力を込める。観衆と引き手が一体となる瞬間だ。(三国祭)

**株式会社 法美社**  
福井市里別所新町505 TEL. 0776-27-0001

- ビルメンテナンス【総合ビル管理】TEL. 0776-27-0001
  - 清掃管理業務 ●環境衛生管理業務 ●設備管理業務 ●特別管理業務 ●一般労働者派遣業務
- セキュリティ【警備保障】TEL. 0776-27-3300
  - 機械警備 ●ホームセキュリティ ●施設警備 ●保安・巡回警備 ●交通誘導・雑踏・身辺警備
- セレモニー【葬祭事業】TEL. 0776-27-0002
  - 葬儀関連業務 ●ソートフルホール運営管理業務 ●火葬場の運営管理業務

**ソートフル春江**  
セレモニーホール「ソートフル春江」

4月21日から5月20日までの届け分(敬称略)

おくやみ

名前	年齢	行政区
三国町		
小林 静香	87	東下西
出倉 昭夫	53	上旭
芝崎 智一	35	城ヶ原
齊藤 百合子	89	池上
渡辺 政枝	93	西滝本
福嶋 幸子	72	宿
山崎 久	92	加戸西
池田 俊夫	79	米ヶ脇
四野 壽美子	60	上緑
直江 透	69	陣ヶ岡
奥村 ふみ子	91	安島
鹿島 鉄雄	82	宿
赤土 隆子	78	日和山
亀井 正次	79	グリーンハイツ
小林 清子	94	米納津
藤田 あい子	79	新保
山川 佐吉	89	宿
丸岡町		
伊東 スミエ	81	一本田福所
坪川 美さ子	82	曾谷
五十嵐 チ子	87	豊原
冬島 清志	87	新鳴鹿3丁目
高倉 義雄	87	油為頭
南 文子	77	北横地1区
平島 慶三	85	北霞1区
山口 きく	95	上安田
吉川 武市	80	与河
廣部 正市	98	上石城戸
安川 政敏	56	北横地2区
坪川 スエノ	90	曾谷
荒川 政雄	90	一本田中
前川 強	66	四ツ屋
寺川 正重	92	南横地1区
吉田 ケサヲ	90	儀間
菅原 朝子	94	安田新

名前は全て人名漢字および常用漢字で表記しています。

名前	年齢	行政区
丸岡町		
田海 又市	79	城東
高村 藤を	96	一本田福所
村中 富三	81	北横地2区
虎田 等	85	西瓜屋1の1
水野 昭	81	新九頭竜1区
井上 登	91	中富田
中場 千太郎	88	下石城戸
春江町		
川上 一子	80	中筋東
中島 実	76	為国西の宮
矢尾 明夫	73	安沢
三田村 ヨシノ	93	境上町
重森 亨	82	辻
上谷 勝美	61	中庄
南澤 定子	83	江留上昭和
北川 正	82	矢島
西畑 都留男	84	江留上緑
入羽 キヨノ	84	江留上緑
柴田 いさを	87	中筋北浦北
向川 利喜雄	70	西長田
坂井町		
北川 志ず子	97	長屋
富田 タミ子	63	下兵庫
豊岡 健士	91	駅前
藤井 清	67	朝日
伊東 政義	81	長屋
白崎 おとよ	92	大味中
馬場 治信	87	高柳
前田 一男	70	下兵庫
徳岡 眞智子	65	若宮新
田中 綾子	72	駅前
伊藤 岩市	85	小路
染橋 たつゑ	100	上兵庫
澤崎 勝榮	89	下兵庫
坪田 常一	78	上兵庫

市の  
すがた

5月1日現在  
※( )内は前月比、前年比

人口	95,239人(+ 55, - 138人)
男	46,202人(+ 50, + 13人)
女	49,037人(+ 5, - 151人)
世帯数	29,364戸(+ 64, + 167戸)

市将棋連盟  
新規会員を募集

市将棋連盟では、本年度の新規会員を募集します。  
初心者やシルバー世代の人、歓迎です。一緒に将棋を楽しみませんか。  
募集対象・市民および市内で勤務する人  
・将棋に関心があり、大会などに積極的に参加を希望する人  
年会費 一般 1,000円  
高校生以下 500円  
入会希望者は下記までご連絡ください。  
☎川崎 66-1070 FAX 66-6390  
✉kkay1070@mx4.fctv.ne.jp

新田義貞公奉賛会  
記念講演会を開催

越前平野のシンボル、越の大徳と呼ばれた泰澄大師について、学びませんか。  
参加費無料で、当日参加歓迎です。気軽にお越しください。  
とき 6月29日(日)  
14:40~15:40  
ところ 称念寺(丸岡町長崎)  
テーマ 「越前と泰澄大師」  
講師 大谷寺(越前町) 住職 西山良忍氏  
☎新田義貞公奉賛会 66-3675

丸岡造形美術の会主催  
第14回丸岡造形美術展

洋画や水墨画、日本画、造形、陶芸を展示します。  
入場は無料です。気軽にお越しください。  
とき 7月4日(金)~7日(月)  
10:00~17:00  
※最終日は16:00まで  
ところ 福井新聞社丸岡支局  
コミュニティーホール  
☎吉田 67-2704

ひだまり 朝市を開催  
フリーマーケット出店者も募集

主婦8人で作るボランティアグループ「ひだまり」では、朝市を開いています。  
地元新鮮な野菜や、地元で水揚げされた海産物などを販売。さらにワカメなどの季節の地物が入ったオリジナル商品「みくにいなり」も販売しています。  
喫茶コーナーや、三国希望園とハスの実の家の自主製品の展示即売コーナーもあります。  
とき 毎週日曜日9:00~15:00ごろ  
ところ えち鉄三国駅 駅ビル1階  
また、7月6日(日)からフリーマーケットも行います。  
希望者は下記まで。  
1ブース およそ昼半昼分  
出店費用 500円  
☎ひだまり 代表 笹原 82-8432

みんなの掲示板  
The bulletin board of all

市の活動を応援するコーナーです。

外国人および外国人に関する  
無料相談会

外国人の在留資格、資格変更・更新、留学、雇用、結婚、家族呼び寄せ、帰化、国籍・戸籍についてなど、外国人が困っている問題に対して、行政書士が相談に応じます。  
対象者 外国人および外国人に関係する人  
とき 7月6日(日)  
13:00~16:00  
ところ 春江中公民館  
相談者 福井県行政書士会国際部の会員  
事前の予約は不要です。ただし、通訳が必要な場合は、相談日の1週間前までに、下記までご連絡ください。(対応可能な外国語：中国語、英語)  
☎インターナショナルさかい事務局 51-0434(英語対応可)  
51-2648(中国語対応可)

第4回チャリティー  
おたまじゃくし歌謡発表会

歌と踊り、太鼓などの共演です。多数のお越しをお待ちしています。  
とき 7月6日(日)  
12:30~  
ところ 霞の郷多目的ホール  
☎おたまじゃくしの会 代表 金崎 66-1244

**炭火焼肉 一番星**でお持ち帰り  
夏といたらバーベキュー!!  
野外で、家庭で、プロの味  
(有) **スターフーズ**  
三国町楽円58-11-11  
TEL 82-7607 FAX 82-7609  
(定休日 火曜日)

**釜めし専門店 釜蔵** 募集  
ホール・厨房スタッフ  
丸岡城下の一筆啓上茶屋内に近日オープン  
内容 接客・洗い場・調理補助  
時間 9:00~20:00(勤務時間は相談の上)  
給与 時給 750円 ※社員登用あり  
問合先 (有)スリム商事 0778-52-8906(クボタ)  
一筆啓上茶屋 0776-66-5880(サイトウ)

「ふれんず」は坂井チャンネル29でもご覧いただけます！  
 今回の内容は、6/15(日)～7/14(月)まで放送します。  
 お楽しみに！ ☎秘書広報課 ☎50-3012

# 太鼓の技術と 情熱を後世へ



グループを“卒業”した中学生から指導を受けるメンバーたち

## 境

内に響き渡る威勢のいい太鼓の音。足をしつかり開いた子供たちが、体をいっ

ぱい使って打ち込んでいる。地元の祭りで披露する太鼓の練習に励む子供たち、それが「福島春日豊年太鼓」だ。同グループは昭和51年に発足。毎年、地元神社の祭りでも太鼓を奉納している。発足に携わった増澤健次さん(坂井町福島)は「坂井町では昔から、祭りでは一本打ちの太鼓が奉納されてきた。この集落も大人が打ち込み太鼓を披露し、子供のあこがれだった。そこで子供にも太鼓の楽しさを教えようと始まった」と話す。指導者の中野正美さん(同)は「当時は、寄合など知らせる『おちよもん太鼓』を寄せ集め、指導していた」と振り返る。「子供たちには、楽しく、生き生き、のびのびとした太鼓打ちを指導している」と話す。

### 福島春日豊年太鼓



メンバー 18人  
 代表 山岸 綱重さん  
 (坂井町福島)

コメント  
 「7月26日の祭りには、明るく元気な子供たちが、一生懸命太鼓を演奏します。当日は19時ごろ、太鼓を披露。ぜひお越しください」

メンバーの一人、紵本颯さん(東十郷小5年)は「祭りのとき太鼓をたたくのは、少し緊張するが本当に楽しい」と笑顔で話す。結成当時の子供たちも親となり、子へと太鼓の技術や熱意を伝えていく。受け継ぐ精神を胸に練習に打ち込む、情熱的なグループだ。

## 純な旅

### 『つぼみ』 (三国町浜地)

心の畑にまいた希望という名の種。流した涙の分だけ深くて美しい花。目立たなくてもいいんだよ。ボクはもう大丈夫。



### 編集後記

▼まちづくり協議会を発足順に紹介している広報紙。各会長らに取材すると感じる「この地域が好きだ」という熱い思い。事業内容こそ違うけど「住みよいまちにした」との思いは皆一緒なんだあと感じる。(嘉)

▼災害時、ちゃんと家族を守り生きられるかな。編集、中、そんな不安に駆られる。命を守る「一家の備えと地域の絆」。ちなみに「純な旅」で撮ったハマヒルガオの花言葉も絆だそう。(純)

平成20年6月12日

発行

坂井市

編集

秘書広報課

〒919-0592  
 福井県坂井市坂井町下新庄第1号1番地  
 TEL 0776-66-1500 FAX 0776-66-4837  
 URL http://www.city.fukui-sakai.jp/  
 E-mail kouhou@city.fukui-sakai.jp

